

No.	タイトル	著者／編者	備考
1	サダコの祈り	フォージア・ミナラ	パキスタンの女性が広島をテーマに制作した絵本とのこと <a href="http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20080725143829691_ja">http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20080725143829691_ja</a>
2	図説ハワイ日本人史 1885-1924	フランクリン王堂、篠遠和子	特に説明は不要でしょう。
3	般若心経講話	藤花教道	ハワイで浄土宗開経につとめられていた著者がラジオで伝えた講話集。祖父と同様に戦争で米国本土に送られたと聞いています。
4	へちま放談	藤花教道	下記の「へちまの水」ほかの随想を集めたもののはずです
5	へちまの水	藤花教道	ハワイ報知連載の「へちまの水」という随想をまとめたもの。著者は潮音詩社短歌会にも所属されていた
6	配所転々	古屋翠溪	戦時中、ハワイ日系移民であった著者は戦時中米国本土の収容所を「転々」と移動させられた。その体験をつづったもの
7	駆け出し記者五十年	平井隆三	日布時事の記者であった平井さんの体験記
8	ハワイ日本人移民史	ハワイ日本人移民史刊行委員会	かなり大きくボリュームのある一冊です。そうそう、朝日新聞社刊行の図録「100 Aloha」に本書が写っているページがあります。
9	電車日誌を語る	本田緑川	ハワイ報知社などで記者として活躍した著者の随想
10	電車閑人帳	本田緑川	ハワイ報知社などで記者として活躍した著者の随想
11	移民百年の年輪	川添樫風	特に説明は不要でしょう。
12	移民樹の花咲く	川添樫風	本書も同様
13	八十路超えて	古生美雄	マカリー・ジャパニーズ・スクールの校長等を勤めた著者の回想録。相賀溪芳著「鉄柵生活」にも名前が出ています。
14	わが半世紀	古生美雄	同様に収容所の経験を持たれているはず。
15	天皇皇后両陛下ハワイ奉迎記念写真集	共同通信社	
16	牧野金三郎伝	牧野道枝	もちろん、ハワイ報知の牧野さんの伝記です。余談ですが渡辺プロの渡辺美佐さんと牧野さんとは血縁関係にあります。
17	Dove	官約移民百年記念ハワイ詩歌集刊行委員会(委員長:元山玉萩)	1986年刊行。当時のハワイでの詩歌、短歌結社の活動の様子を知ることができます。
18	一日一想	大角ポール	ヌアヌにある協会の牧師を務められていたポール大角さんの随想。1967年刊行
19	わが人となりし足跡	大谷松次郎	ハワイに渡ったのち、鮮魚商を営む。ハワイ水産業発展に貢献。山口県沖家室島出身。雑誌「かむろ」復刻版に会員として名前が掲載されているのを確認。旧沖家室小学校にあるピアノは著者が寄贈されたものとのこと。 <a href="http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/lcs/kiyou/pdf_21-4/RitsIILCS_21.4pp39-52OGAWA.pdf">http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/lcs/kiyou/pdf_21-4/RitsIILCS_21.4pp39-52OGAWA.pdf</a>
20	ハワイ日本語学校教育史	小沢義浄	1972年刊行
21	五十年間のハワイ回顧	相賀溪芳	特に説明は不要でしょう。
22	ひとりごと	谷村十二夜	著者名は「谷村十二夜」の誤りと想われます。1961年刊行。谷村十二夜の筆名で、「たわごと随筆」(1956年刊行)という著書があります。
23	波乱重畳八十年の回顧	当山哲夫	以前このブログでも触れた沖縄出身のジャーナリストの回想録。
24	ハワイの声	上原征生(うえはら・ゆくお)	1975年刊行。ハワイ大学で日本語教育に従事されていたと。その他の著書に「叢書日本の童謡」「songs for children sung in japan」「日系文化」
25	ヒロシマとハワイを結ぶ物語	うねざき まさこ	なぜ広島からハワイに多くの移民が渡ったのかなど、年少の読者にも判りやすく説明。英文併記で英語の勉強にも。へなちょこシュンさんもブログで紹介。
26	ハワイ報知創刊75周年記念誌	渡辺礼三(編集)	
27	虹の橋 日商工70年史	山本常一(編集主任)	ホノルル日本人商工会議所の70年史です。本書もかなり重いので送料は覚悟してください。